

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 地芝居大国ぎふウェブサイト保守管理等実施事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化伝承課 文化伝承係 電話番号：058-272-1111 (内 3579)

E-mail: c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,759千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	14,759	0	0	0	0	0	0	0	14,759
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

全国的にも地芝居が盛んな本県においても、過疎化や少子・高齢化に伴う地芝居の担い手不足は大きな課題となっている中、新型コロナウイルス感染症の影響によって、今年度の大会や公演会の多くは中止となった。稽古すら実施できない状況は、伝統ある地芝居の衰退に繋がりがねない状況である。

今年度は、本県が誇る地芝居 (地歌舞伎、文楽・能、獅子芝居) の担い手や、伝統的な芝居小屋、衣裳、道具等をアーカイブ化した上で、映像や写真で紹介するウェブサイトの制作・公開を行った。各種イベントに関する情報を適宜更新しながら、それらを多言語化し、県内外に発信することで、本県の地芝居に対する理解の向上、その保存・伝承、並びに誘客促進を図っている。

(2) 事業内容

「芝居大国岐阜ウェブミュージアム」の映像コンテンツの追加・翻訳及び運用保守業務を委託する (運用保守業務期間：令和3年度～令和5年度)。

(3) 県負担・補助率の考え方

コロナ禍の影響に係る対策として実施するものであり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	14,337	運用保守業務等
報償費	42	委員謝礼
旅費	340	委員費用弁償、業務旅費
消耗品	5	
役務費	15	電話、郵便代
需用費	20	会議費
合計	14,759	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 次世代を見据えた産業の振興 ④観光産業の基幹産業化

(2) 国・他県の状況

国は文化財多言語解説整備事業に着手しており、他県におけるウェブサイトでも、多言語化が整備されている。

(3) 後年後の財政負担

今年度の映像コンテンツ追加・翻訳業務を行った後は、継続した運用保守の必要があるため、後年後についても財政負担は必要である。

事業費年度内訳（千円）

年度	R3	R4	計
経常	14,759	9,839	24,598
計	14,759	9,839	24,598

(4) 事業主体及びその妥当性

コロナ禍の状況で伝統芸能活動が制限される中、県が主体となって本県の地芝居をアーカイブ化・多言語化し、ウェブサイトで積極的に公開することは、県民の伝統芸能に対する理解の向上、その保存・伝承、インバウンドを含む誘客促進に繋がる支援として妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

今年度開設した「地芝居大国ぎふ Web ミュージアム」の映像コンテンツの追加・翻訳及び運用管理を行い、地芝居という県の伝統芸能に対する理解の向上、その保存・伝承、インバウンドを含む誘客促進を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移			現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
月平均 PV 数	(H)	(H)	(H)	(H)	20,000 (R3)	-	

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの影響で伝統芸能の保存・振興・発信が停滞しており、必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 地芝居の担い手及びウェブサイトの利用者の意見を聞きながら、長期的な展望をもってサイトの更新を行う必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・県民からのアンケート等を踏まえ、コンテンツを随時魅力的なものに更新していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】